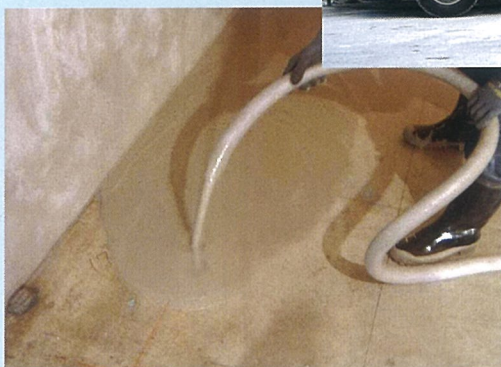
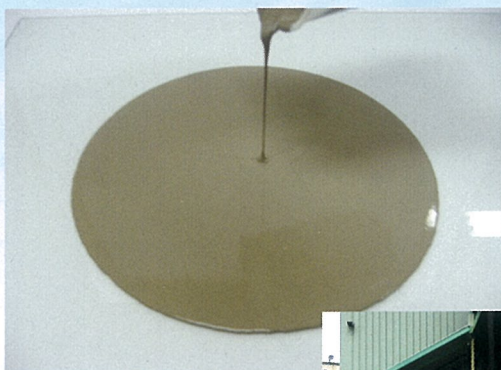


セメント系セルフレベリング材

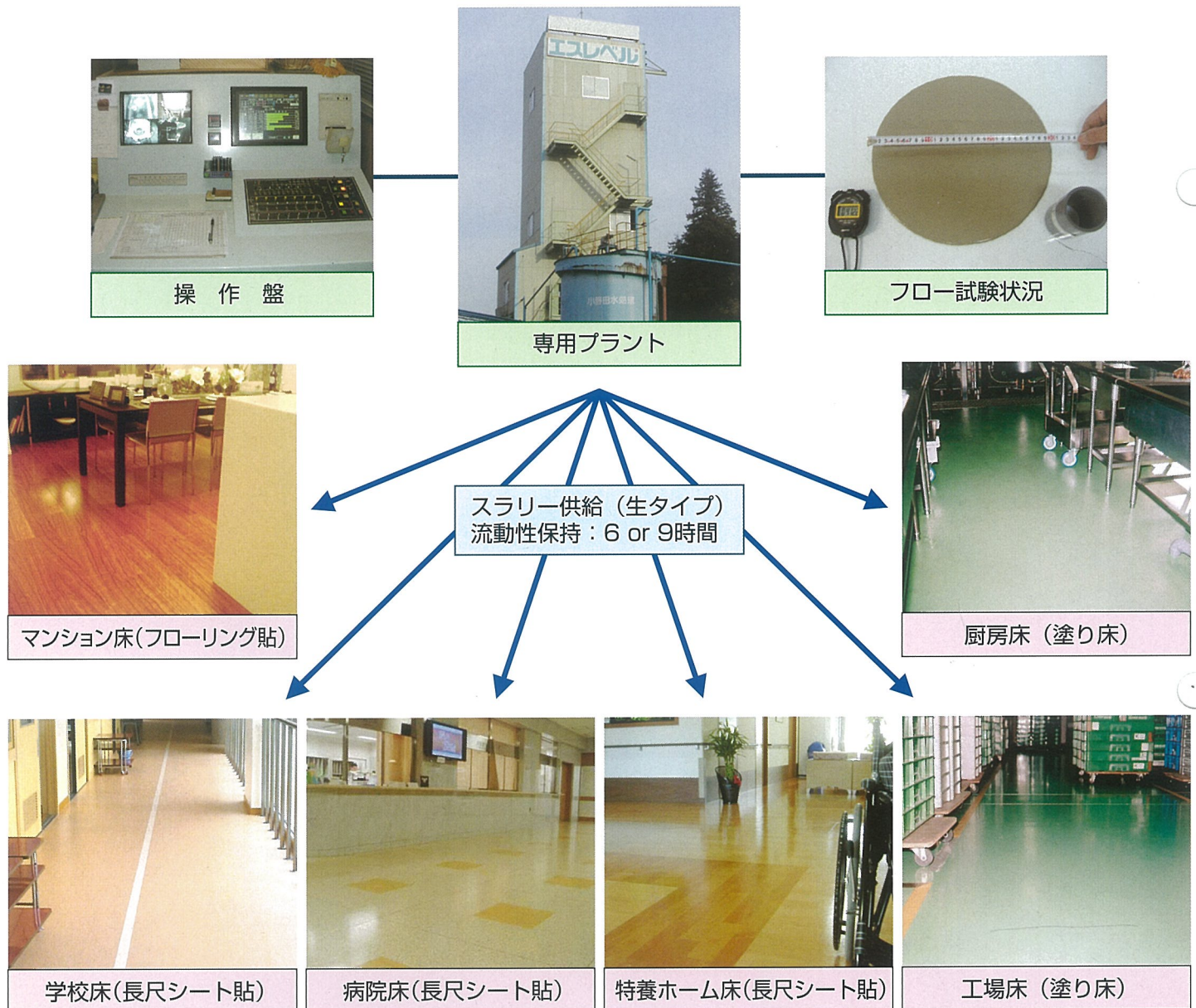
イスレベル®



日鉄住金高炉セメント株式会社

「エスレベル」は下地調整材としての機能はもとより、
 一般構造躯体並の強度発現性を活かして
 フォークリフトが走行する工場床下地に、
 長時間の流動性保持性能を活かして
 大空間建築物の床に、
 耐久性の優れた平滑な床面を構築する機能を発揮します。

〔エスレベルの施工事例〕



〔エスレベルの一般的な施工手順〕

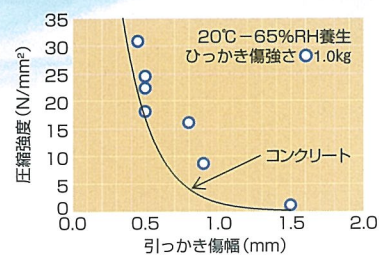
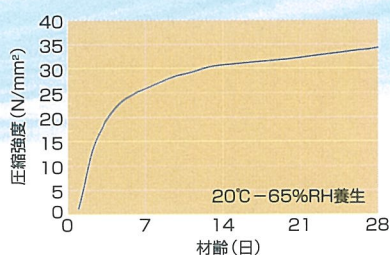
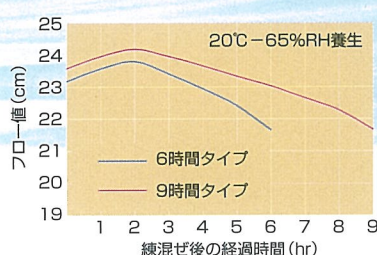
下地調整・清掃 → アタリ出し → プライマー塗布 → エスレベル打設 → 養生 → 表面仕上げ材施工

* 塗り床の施工手順

打設後3～7日にエスレベル表面ポリッシャー掛け → 樹脂下塗り → 樹脂中塗り → 樹脂上塗り

手術室等、強力な仕上げ材用接着剤を使用する場合は、塗り床同様にポリッシャー掛けをして下さい。

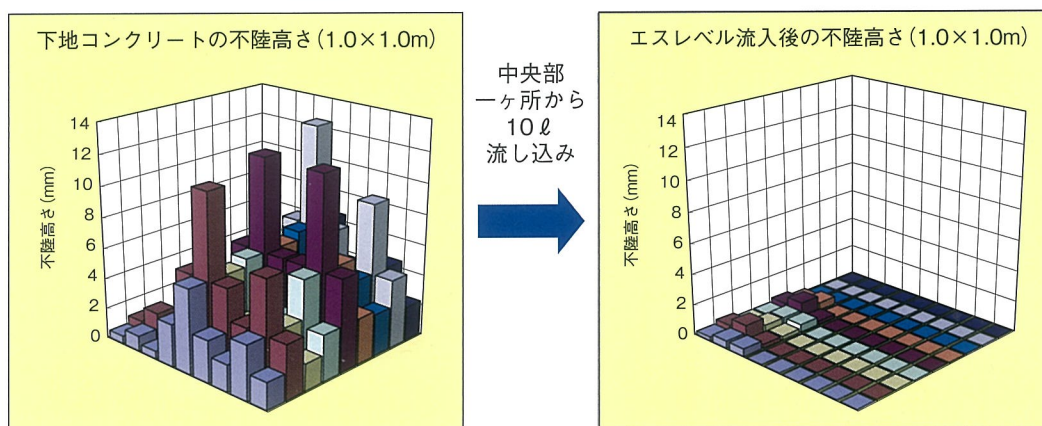
〔エスレベルの諸物性〕



項目			試験値 (20℃、65% R H)	JASS 15 M-103 品質基準
密度	スラリー		2.1 g /cm ³	－
	硬化体		2.0 g /cm ³	－
フロー値			23.2cm	19cm以上
凝結時間	始発		13.2時間	1時間以上
	終結		15.5時間	20時間以内
圧縮強さ	7日		25.3N /mm ²	－
	28日		34.7N /mm ²	20.0N /mm ² 以上
下地接着強度			1.57N /mm ²	0.7N /mm ² 以上
表面接着強度	接着剤	エポキシ系	1.32N /mm ²	－
		酢ビ系	0.66N /mm ²	0.5N /mm ² 以上
		ウレタン系	0.84N /mm ²	－
耐衝撃性			割れ及びはがれなし	割れ及びはがれがないこと

* 上記の物性は改良のため予告なく変更する場合があります。

自己流動によるレベリング性能評価試験 (1.0×1.0m)



〔エスレベルの特徴〕

■長い流動性保持時間

流動性保持時間が長いので広範囲に供給できます。(通常タイプ:6時間、遠距離タイプ:9時間)

■大空間の施工が容易

流動性保持時間が長いので、仕切り打ちした部分も新旧のエスレベルの境界をタッピングするときれいになじみ、高い平滑度が得られます。(学校、病院等の医療施設、TVスタジオ、精密機器の設置箇所、倉庫等に最適です。)

■高強度・高耐久性

30N/mm²超の強度発現性を有しており、長期の耐久性に優れています。

■塗り床用下地に適応可能

表面強度および圧縮強度が強いため、工場等の塗り床用下地として適応できます。

■高層建築の打設可能

優れた材料不分離性により、モルタルポンプ中継による打設でも、材料分離が発生しません。(施工実績:35階建)

■施工厚み50mm以上可能

収縮低減材の使用と優れた分離抵抗性により、厚さ50mm以上の施工が可能。従来の2度打ちが不要です。(施工実績:100mm)

〔生タイプのメリット〕

■ 品質安定

・専用プラントのコンピューター制御による安定品質の確保

■ 環境対策

・粉塵、空袋（産廃物）が発生しない

■ 省力化

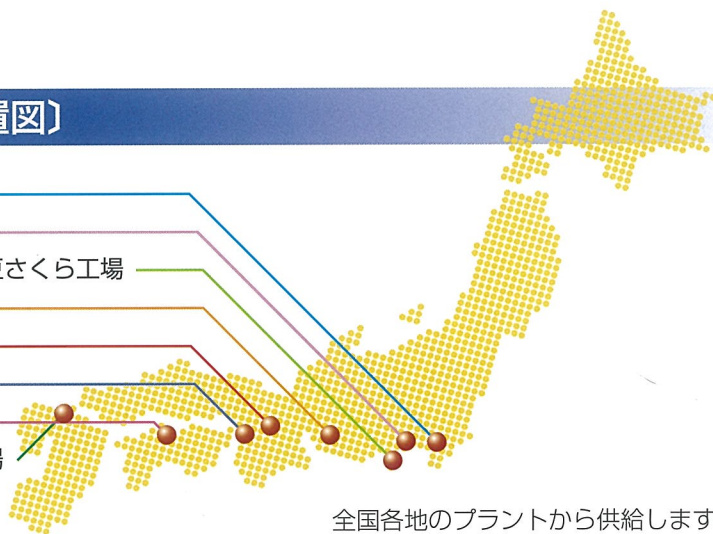
・現場での練混ぜ作業不要

■ 大量供給

・生コン方式の供給体制

〔エスレベル供給プラントの配置図〕

船橋プラント	船橋レミコン(株) 第2工場
横浜プラント	溝口瀬谷レミコン(株) 瀬谷工場
伊豆プラント	野村マテリアルプロダクツ(株) 伊豆さくら工場
豊田プラント	(株)大嶽安城 豊田工場
大津プラント	灰孝小野田レミコン(株) 大津工場
堺プラント	日鉄住金高炉セメント(株) 堺工場
西条プラント	(株)キクノ 西条工場
福岡プラント	日鉄住金高炉セメント(株) 福岡工場



全国各地のプラントから供給します

〔取り扱いの注意事項〕

- セメントを原料としていることから、水溶液はアルカリ性を示しますので皮膚につけないようにご注意願います。また、皮膚につきましたらよく洗浄して下さい。
- 目や口や鼻に入れないようご注意願います。万一、入った場合は直ちによく洗浄し、専門医の診断を受けて下さい。
- 取り扱いの際は、防塵マスク、防護メガネ、ゴム手袋等の保護具の着用をお願いします。
- 子供に触れさせないようご注意願います。

F☆☆☆☆製品(日本建築仕上材工業会)
JASS15M-103適合品
特許登録番号:1971234、1948686
ISO9001取得:JSAQ1430



日鉄住金高炉セメント株式会社

<http://www.kourocement.co.jp/>

製品に関するお問い合わせは下記までご連絡下さい。

東京グループ	〒104-0033	東京都中央区新川1-16-14 (アクロス新川ビルアネックス1階)	Tel : 03-3523-0947
名古屋グループ	〒470-1219	愛知県豊田市畷部西町昆布池22-1 (株)大嶽安城 豊田生コンクリート工場内)	Tel : 0565-25-0107
大阪グループ	〒530-0002	大阪府大阪市北区曽根崎新地2-3-3 (桜橋西ビル9階)	Tel : 06-6342-5880
九州グループ	〒812-0025	福岡県福岡市博多区店屋町5-18 (NSビル2階)	Tel : 092-283-0311
SL開発グループ	〒803-0801	福岡県北九州市小倉北区西港町16	Tel : 093-563-5118